

校庭では、平年よりも早く桜の花びらが開き始めました。先日は、音楽の時間に桜の木の下から「花」の合唱も聞こえてきました。その風景を校長室から眺めながら、松井田中学校が開校して一年経ったのだなとしみじみと感じたところです。

3月13日の卒業式では、〇〇〇〇くんからの送辞を受け、3年生はみなさんの思いに感謝しながら、立派な姿で卒業していきました。私たちは、あの瞬間の感動のために、この仕事をしているのだなと毎年思います。みなさんは、「3年生を送る会」での心の交流を通して、しっかりとバトンを受け継ぐことができたのではないかと思います。1年後、2年後に、今度はみなさんがたくさんの思い出を胸に、笑顔で巣立っていけるようにと願っています。

さて、先ほどみなさんの代表生徒に修了証を渡しました。松井田中学校として初めての修了証です。修了証は単なる紙きれですが、この紙にはこの一年間のみなさんの成長の証がたくさん詰まっています。一人一人成長の度合いは違っても、一年間学校に通い、学び、挑戦し続けなければ手に入らないものです。うまくいかなかったことや後悔することもあったと思いますが、後ろを振り向いているだけでは前には進めません。失われた過去を取り戻すことはできませんが、未来は自分自身の手で変えることができます。

その未来を変えるために、こんな話をしたいと思います。まず、手のひらを出して「口」という文字の右横に「+」と書いてみてください。そのプラスの下に「-」と書くと何という文字になるでしょうか。「吐く」という字になります。弱音を吐く、捨て台詞を吐く、愚痴を吐く・・・マイナスの言葉は、マイナスの発想につながります。

しかし、マイナスの言葉を口に出さないように心がけると、マイナスの文字は消えて、「口」の横には「+」の文字だけが残ります。「口」という文字の右横に「+」と書くと何という文字になるでしょうか。「叶う」という字になります。これから先、夢をあきらめようと思った時、手のひらに「叶う」という字を書いて「プラスの言葉」を探してみてください。きっと希望にあふれた前向きな言葉が見つかるはずです。夢は決してみなさんを見放しません。夢を見放すとすれば、それはみなさん自身の心です。

本校には、みなさんの夢に近づくための合言葉があります。そう、「勇気 (courage)・挑戦 (Challenge)・向上 (Change)」の3C精神です。全校集会では「初心を忘れるな」と繰り返しみなさんに訴えてきました。一年前にこの学校が統合した時、入学した時、どんな思いで門をくぐったのでしょうか。決意を新たに、あるいは生まれ変わったつもりで頑張ろう、そんな誓いを誰もが立てたのではないかと思います。その思いをいつまでも忘れることなく、卒業式のあの一瞬の感動のために、これからも3C精神を胸に力強く歩んでほしいと思います。

終わりに、学校統合を成し遂げ、松井田中学校の初めての生徒として新たな歴史の1ページを築き上げたみなさんに、学校長として心からお礼を言いたいと思います。「ありがとう。」4月には松井田北中学校の新しい仲間を迎え、学校統合第二章の幕が上がります。松井田小、西横野小、細野小の新入生とともに温かく迎えて、よき校風、よき伝統と一緒に築き上げていきましょう。私たちは、みなさんの新しい学年での「松中プライド」をかけた挑戦を心から応援しています。よい春休みを過ごしてください。